

# ISO戦略2030が公表されました

ISO（国際標準化機構）より、2021～2030年の10年間有効な「ISO戦略2030」が発行されましたのでお知らせします。

新しい戦略は、“Making lives easier, safer and better”（生活をもっと楽で安全で良いものにする）をビジョンとして掲げ、次の3つのゴールを目指しています。

1. どこでも使われるISO規格
2. 国際ニーズに応える
3. すべての声に耳を傾ける

この度、一般財団法人 日本規格協会様より対訳版が発行されましたので、ご覧下さい。

[https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/std\\_shiryo1/#shiryou4](https://webdesk.jsa.or.jp/common/W10K0500/index/dev/std_shiryo1/#shiryou4)

<b>変化の原動力</b> <b>経済:</b> 貿易と不確実性 <b>技術:</b> デジタルの影響 <b>社会:</b> 変化する期待と行動 <b>環境:</b> 持続可能性の緊急性	<b>ISOの構想</b> 私たちが活動を行う理由 →	生活をより楽で安全で良いものにするため		
	<b>ISOの使命</b> 私たちの活動と活動方法 →	私たちの会員及びその利害関係者を通じて、国際的な課題に対応する国際規格について合意するために人々を集める。ISO規格は持続可能な未来を達成するために、国際貿易を支援し、包括的で公平な経済成長の原動力となり、イノベーションを促進し、健康と安全を推進する。		
	<b>目標</b> 私たちの使命と構想を実現させるために達成が必要なこと →	 どこでも使用されるISO規格	 世界的なニーズを満たす	 すべての声に耳を傾ける
	<b>優先事項</b> 私たちの目標の達成のためにリソースを集中させる必要があるところ →	規格の便益を実証する 使用者のニーズを満たすためにイノベーションを行う	ISO規格を市場が必要とするときに提供する 今後の国際標準化の機会を捉える	能力開発を通じてISO会員を強化する ISOシステムにて包括性と多様性を促進する

**実施計画**  
 特定のプログラム、プロジェクト及び進捗を監視するための成功の要素を管理する